

情報公開文書

研究課題名	人工関節周囲感染患者における持続的局所抗生物質灌流療法の有効性 傾向スコア重複重み付け分析
研究体制	<input checked="" type="checkbox"/> 長野赤十字病院が責任研究機関となる <input type="checkbox"/> 他施設が責任研究機関となる共同研究 (責任研究機関： 中部ろうさい病院)
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>リウマチ科</u> 氏名 <u>山本 真理</u> 当院 所属 <u>整形外科</u> 氏名 <u>小西 正晃</u>
研究期間	(西暦) 承認日 ~ 2025年 12月
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <p>PJI(人工関節感染)における Continuous Local Antibiotic Perfusion (CLAP) 療法の臨床的有用性を示すこと。</p> <p>(研究方法)</p> <p>過去カルテを参照して臨床情報データを抽出し、匿名化した上で臨床情報を責任施設に提供しデータベースを構築する。データベースを元に統計学的解析を行う。</p>
試料・情報	(試料・情報の項目) 電子カルテ上の臨床情報（国籍、年齢、性別、併存疾患、感染部位、人工関節の種類、感染巣、併発感染、原因菌、使用抗生剤、手術方法など）
研究対象者	<p>以下の条件すべてを満たす患者さま</p> <ul style="list-style-type: none"> • 18歳以上 • 人工関節置換術の手術歴がある（人工膝関節置換術、人工股関節置換術、人工骨頭挿入術） • 2015年1月1日から2025年9月30日までに、上記人工関節において感染症を起こし、臨床的に「人工関節周囲感染」と診断されている。 <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	<p>〒380-8582 長野県長野市若里五丁目22番1号 長野赤十字病院 所属 <u>整形外科</u> 氏名 <u>小西 正晃</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>